# 2020 SUMMER

## 茨城県立太田第一高等学校野球部 6

### 【3回戦】

 鹿学園
 210
 013
 200
 9

 太田一
 300
 032
 000
 8

3回戦では鹿島学園と白熱したシーソーゲームを展開しました。初回2点先制を許しましたが、その裏3番谷田部の2点タイムリー2ベースで同点、さらに6番岡崎のセンターへの機飛で逆転。1点ピハインドの5回裏には、再び谷田部が左中間スタンドに再逆転の3ランホームランを叩き込みました。攻撃はさらに続き、1点ピハインドの6回裏には、1番海野の左中間を抜く2点タイムリー2ベースで再々逆転とすさまじい粘りを見せましたが、続く7回に2失点し、残念ながら8-9で敗れました。無観客試合でありましたが、観戦した両チームの保護者から両チームに対し大きな拍手が送られました。



2020年夏季茨城県高校野球大会は無観客試合で行われました。例年なら熱気あふれる全校 応援のはずでした。コロナ対策でスタンドには保護者の方々のみでしたが、全校生徒や地元の皆様、そして各地のOBの方々からの熱い大声援が聞こえているかのような白熱した試合を展開することが出来ました。このコロナ禍の中、代替大会を開催していただいた全ての関係者の皆様に 心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 16 E **7**7 5 4

輝 **-** 0

本塁打を放ち、ガッツポーズしながらベンチに戻る=ひたちなか市民太田一―鹿島学園 5回裏太田一1死一、二塁から谷田部が左越えに

から「谷田部まで回せ」 太田一ベンチ

|席で最後を迎えた。試合|運動をした後にせき込む 席を待ったが、ネクスト は仲間を信じて自分の打 後、谷田部は「3年間に ことが増えた。 打者の谷田部達也(3年)

1年生の3月頃。激しい 違和感が出始めたのは 「風邪か

始動した頃だった。 ンパ腫と判明した。 大会に向けて新チームが それからは入退院を繰

り返し、治療に専念した。 欠いたチームは2回戦で 秋季大会は欠場。主砲を なった。 れ、3月から部に復帰。 「やっとチームのみんな一誇った。

JOGOOOGHOOLHR1

◇ひたちなか市民=第 3試合 ▽3回戦

太海仲谷石益岡藤小永寺失1田田県 第一野田部井子崎田尚山門残3 安2020101000 点2050010000 

小泉 尚 5 ½ 2811 2 2 7 益 学 3 ½ 173 3 5 2

病気乗り越え復帰 谷田部 という声が響いた。3番 しい表情で語った。 |悔いはない」とすがすが

な」と思っていた。 として試合に出場。大会 瘍がある」と告げられた。 病院を受診し、そこで「腫 後、大事を取って地元の 精密検査を受け、悪性リ 2年の夏は4番・捕手 たんだろう」と考えたら ていたら、どうなってい 結果を聞いて「自分が出

秋季 と、顔を出しに来てくれ た。 トに支えられた。保健室 悔しかった。 た」「頑張れよ」という に登校するようになる 一つ一つの言葉が励みに それでも、チームメー 「元気そうでよかっ

2月に完治を告げら て楽しかった」。仲間と くしてくれた。最後はみ が、試合はあと一歩及ば 5打点の活躍を見せた た。 共に駆け抜けた3年間を なかった。それでも「チ ームのみんなが自分を強 んなと一緒に野球ができ この日、本塁打を含む

鹿 島学園と1

島学園が制した。初回に

鹿島学園 9-8太田 一

【評】一瞬も気の抜け||2点を先制。 しかし、 直||追い付き、 数野の石前適 は七回。押し出し四球で された。試合を決めたの

を許した。その後、五回、 後に3点を失い勝ち越し 六回と点を取っては逆転 が、投手陣が粘れなかっ 打を含む2安打で5打 時打で勝ち越した。 太田一は谷田部が本塁

| 点を挙げ食らい付いた | 長打を打たれることが多

にとって大事な経験。

史で、 督 70 かった。勝てたのは選手 走者をためられ、 点の取り合いの しかった。

鹿島学園・鈴木博識監 |と野球ができる」。

元

ために」と一致団結した。 間、チームは「谷田部の った投手になる」と誰よ 中でもエースの小泉尚也 (同)は「谷田部に見合 部活を休んでいた半年

と思い、夏舞台での活躍 に見合った捕手になる 部は「今度は自分が小泉 いう。それを受けて谷田 りも努力を重ねてきたと

Ohta First Baseball Club

を思い描き必死に努力し

茨城新聞 7/24付 転載許可済

# 2020 SUMMER

## 茨城県立太田第一高等学校野球部 8











青龍団、吹奏楽部の 皆さん、応援本当に ありがとうございました。









最後の最後まであきらめず、仲間と一つになって戦いました。

応援していただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。

2020夏